



THE WWE Japan TIMES

28. February 2017 第66号

WWE Japan

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-12 道玄坂今井ビル3F
TEL:03-5456-6050 / Email: infojapan@wwe.com

このニュースレターは世界最大級のエンターテインメント「WWE」から毎月の日本での放送を元に、ドラマさながらのストーリー展開をダイジェストにしてお送りしております。

ワイアット・ファミリーの時代が到来!! WWE王者ワイアット & ランブル戦優勝者オートン



PPV「ロイヤルランブル」「エリミネーション・チェンバー」と2大会続けてワイアットファミリーの活躍が目覚ましい。30人のスーパースターが競い合うランブル戦では、ゴールドバグ、レスナー、アンダーテイカーら大物が出場する中、オートンが最後まで残ったレイズをRKOで沈め、優勝を勝ち取った。また、エリミネーション・チェンバー形式WWE王座戦では終盤にワイアットとスタイルズの王座争いに絞られると、ワイアットがスタイルズにシスター・アビゲイルを炸裂させ、見事WWE王座を獲得した。

果たしてPPV「レッスルマニア33」でWWE王者ワイアット対オートンのファミリー対決は実現するのでしょうか？年間最大のPPV「レッスルマニア」はWWEネットワークをご覧ください。

サモア・ジョーがRAWで大暴れ!!

RAW(#1236)でトリプルHと揉めるロリンズに突然襲い掛かり、コキーナ・クラッチで失神に追いやったサモア・ジョー。続くRAW(#1237)ではジョーの契約調印式が行われ、「ここに立つ機会をくれた人物は1人だけだ。だからロリンズを襲った」とトリプルHの忠誠を示すと、「この壊し屋が来たからにはお前らは何もできない」と宣言した。するとレイズがリングに現れ、「脅しは面と向かって言え」とジョーを挑発すると、GMがジョーのRAWデビュー戦として2人の試合を決定。試合は両者得意の打撃の攻防を展開するとレイズの因縁の相手ストローマンが登場。ストローマンと攻防するレイズの背後からジョーがエンズイギリとワンハンドスラムを炸裂。レイズを沈め自身のRAWデビュー戦を勝利で飾った。



PPV「ロイヤルランブル」でゴールドバグは、レスナーを再び秒殺で葬り、改めてその実力を示した。これに納得のいかないレスナーは代理人ヘイマンと共にRAW(#1236)に現れ、レッスルマニアでの最終決着を要求した。翌週のRAW(#1237)ではゴールドバグがリングに現れるとこの挑戦を受諾。レッスルマニア33でビックカードが決定した。さらにゴールドバグはオーエンズに「お前が王者なのは俺と闘ってないからだ」とユニバーサル王者にも対戦を要求すると、ジェリコがファストレーンでの王座戦を勝手に決定してしまった。

ユニバーサル王座戦、レスナー戦と立て続けにビックマッチが決まったゴールドバグ。勢いはどこまで続くのでしょうか？今後の展開にご期待ください。

ゴールドバグがユニバーサル王座に照準

レッスルマニアウィーク迫る!!

残すところ約1カ月後に迫ったレッスルマニアウィーク。すでに現地時間4月2日のレッスルマニア33ではゴールドバグ対レスナーの因縁対決が決定。また3月31日のホール・オブ・フェイムではカート・アングル、ロックンロール・エクスプレス、セオドア・ロング、ダイヤモンド・ダラス・ペイジ、ベス・フェニックスの殿堂入りが予定されている。また4月1日のNXT2時間特番テイクオーバー:オーランドも開催されてイベントが目白押し。年間最大のイベントを是非、WWEネットワークでご覧ください。



WWE観るなら、J SPORTSで!



「ロウ」

英語版初回放送: 木曜午前10:00~ J SPORTS 4

字幕版初回放送: 木曜午後10:30~ J SPORTS 3

「アフターバーン」 ※スマックダウン ハイライト

英語版初回放送: 土曜午前10:00~ J SPORTS 4

字幕版初回放送: 月曜午後 6:00~ J SPORTS 3



※ 英語版・字幕版ともリピート放送あり。放送時間は変更になる場合があります

ハイライト番組「This Week」、は以下各局で!

サムライTV	毎週水曜 午後11時00分~	テレ玉	毎週土曜 深夜1時30分~
tvk	毎週土曜 深夜1時30分~	三重テレビ	毎週水曜 深夜2時20分~
TOKYO MX	毎週土曜 深夜1時00分~ (TOKYO MX2にて放送)	とちぎテレビ	毎週木曜 深夜0時00分~
群馬テレビ	毎週日曜 午後9時30分~	サンテレビ	毎週金曜 深夜2時10分~
チバテレビ	毎週日曜 深夜1時30分~	テレビ熊本	毎週金曜 深夜3時05分~

※ 視聴方法、詳しい放送時間に関しては各局ホームページよりご確認ください

※ 「FIGHTING TV サムライ」はスカパー!、J-COMほか全国のケーブルテレビ、ひかりTVでもご視聴いただけます。詳しくはこちらへ (<http://www.samurai-tv.com/>)



WWEレギュラー番組視聴に関する詳細・お問い合わせ:
J SPORTSオフィシャルWEBサイト (<http://www.jsports.co.jp/>)
J SPORTSカスタマーセンター (TEL:03-5500-3488 受付時間10:00~18:00)

このページではWWEネットワークからのトピックスをご紹介します。

戸澤205Live&RAWデビュー!! TAJIRIも復帰



昨年11月にWWE正式参戦を発表した戸澤陽が205 Live(#10)にてデビューを果たした。対戦相手はアーロン・ソロ。試合は戸澤がセントーン、トベ・スイシーダなど持前の攻撃力を発揮させると同時に“スタミナモンスター”らしく驚異の運動量でソロを圧倒。最後は渾身のスナップジャーマン・スープレックスでホールドして3カウント。デビュー戦を見事勝利で飾った。また、翌週のRAW(#1237)では早くも戸澤がRAWデビューを果たし、ドルリュー・グラックと対戦。気迫あふれる攻撃を披露すると最後はスナップジャーマン・スープレックスで勝利した。

205 Live(#11)では怪我で離脱していたTAJIRAが登場。戸澤をリングに呼び込むケンドリックの背後に突如現れてグリーンミストを噴霧。不気味な笑顔でざわつく会場を後にした。

得意のスープレックスで205 LiveとRAW両方でデビュー勝利を飾った戸澤。TAJIRIも復帰し、ますます日本人の活躍に期待が集まります。205 LiveはWWEネットワークをご覧ください。

王者アスカの次期挑戦者はペイトン・ロイス

NXT(#379)ではエンバー・ムーン、リヴ・モーガン、ペイトン・ロイスが王者アスカの次期挑戦権を懸けてトリプルスレットマッチに挑んだ。試合はリヴがエンバーを突き落としてリング外に排除したところで、ペイトンがリヴにジャンピング・ニーを炸裂させ、続けてフィッシャーマンズ・スープレックスで3カウント。ペイトン・ロイスが見事にNXT女子王座挑戦権を獲得した。

果たして無敗記録更新中の王者アスカを相手にロイスは何か秘策があるのでしょうか？アスカにとってはリング外で襲撃された因縁もあり、過激な闘いになることは間違いありません。NXT女子王座戦線はWWEネットワークをご覧ください。



「NXTテイクオーバー: サンアントニオ」では中邑がまさかの敗戦を喫し、ルードが新NXT王座を獲得した。NXT(#377)に登場したルードは「俺が王座に君臨したことでNXTは栄光に輝く！」と宣言し、新時代の到来を強調した。NXT(#379)ではルード対ホセが行われると終始優勢に試合を展開。最後は相手の隙をついてグローリアスDDTを炸裂させて勝利を収めた。試合後もルードがホセを痛めつけていると、突然カシアス・オーノが登場。「NXTでやり残したことがある。お前の王座を奪うことだ。」と王者に宣戦布告すると、ルードは「待つ必要はない。すぐに王座戦をはじめよう。」とオーノを襲撃した。

新王者ルードの前に新たな挑戦者が出現。果たしてルードの勢いはこのまま続くのでしょうか？そして中邑の動向は？今後のNXT王座戦線にご期待ください。

新王者ルードにオーノが宣戦布告

2017年「WWE Live Japan」開催決定

今年も両国にあの熱狂がやってくる！WWE日本公演「WWE Live Japan」が2017年6月30日(金)、7月1日(土)の両日、東京・両国国技館で開催することが決定。チケット発売の詳細は3月の発表を予定している。今年是一体どんな公演になるのでしょうか？WWE日本公演「WWE Live Japan」にご期待ください！



PPV「エリミネーション・チェンバー」絶賛公開中



エリミネーション・チェンバー戦は必見
金網の中に4つのガラスで出来た小部屋とリングが存在するエリミネーション・チェンバーマッチ。必見です！

次回PPV「ファスト・レーン」

ユニバーサル王座の行方は？
ゴールドバグがユニバーサル王者オーエンズと対戦。レスルマニアを控え、その展開に注目です。
日本時間3月6日(月)配信



「WWE」の最新情報は、日本語公式WEBサイト/WWEモバイル/ツイッター/Facebook/WWEネットワーク/WWE Live Japan特設サイトで！



http://wwe.co.jp



http://m.wwe.co.jp

メニューリスト > スポーツ > 格闘技
カテゴリーで探す > スポーツ > 格闘技
メニューリスト > スポーツ > 格闘技



@WWEJapan
をフォロー



「WWE Japan」
で検索



http://network.
wwe.com



http://www.wwe.co.jp/
wwelive